

マテリアリティ・SDGs マトリクス

本表は、6つのマテリアリティに対するESGやSDGsを整理・体系化したものです。
 当社は、安全安心な社会インフラの構築、働き方改革の促進、グローバルなICT活用の普及、そしてコミュニケーションによるパートナーシップの促進など本業を通じて多くの社会課題解決に取り組んでいます。
 各マテリアリティに対するSDGsの169ターゲットを付番し、本業との関係性を可視化することで、本業を通じての貢献をさらに推進していきます。

マテリアリティ		マテリアリティを実現できている具体的なイメージ	ESG	SDGs(関連するSDGs169のターゲットを記載)																
				1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
社会への価値提供の取り組み	誰もがより活き活きと働ける環境の創造	<ul style="list-style-type: none"> 世代や属性を超えた幅広い社会参加／多様な就労形態 働く人が能力を最大限に発揮できる環境 イノベーションを通じて、より高い価値の創造を可能にする環境 ワークもライフも充実するWell-beingな働き方 	E/S	1.1		3.4	4.4	5.5 5.b			8.1 8.2 8.3 8.5 8.8 8.10	9.5	10.2 10.3			13.1	15.2		17.16 17.17	
	先進テクノロジーを活かした楽しく豊かな生活	<ul style="list-style-type: none"> テクノロジーを活用し、世代や立場を問わず自然に会話や共創が生まれる日常 住む場所を選ばず必要な情報やサービスが瞬時に手に入り、安心して暮らせる環境 スマートホームやAIアシスタントなどで、毎日の家事や移動が快適・効率的になり、心地よい生活が続く 旅行者やゲストが街の魅力を気軽に体験でき、住民自身も地域の豊かさを再発見して誇りを持てる暮らし スポーツ観戦やコンサートの興奮、アート体験などをオンライン・オフライン問わず共有し、一体感を味わえるライフスタイル 	E/S					5.5 5.b			8.1 8.2 8.9 8.10	9.1	11.2 11.3 11.7	12.8 12.b	13.1	14.1 14.2	16.10	17.16 17.17		
	持続的に発展する社会の安全安心を支える万全なサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動を支える、高度にセキュアなコミュニケーションインフラ 脱炭素社会を支える最適化されたエネルギーなどの社会基盤 効率的な整備、維持管理による持続可能な社会インフラ 増加、激甚化する自然災害に対してレジリエントな社会・陸と海の豊かさを守られ、食が安定供給されている社会 事故、犯罪の未然防止、早期発見が可能になる安心安全な社会 	E/S	1.5	2.3 2.4	3.6			6.4 6.b	7.2 7.3 7.a 7.b	8.1 8.4	9.1 9.4		11.2 11.3 11.5 11.6 11.7 11.b	12.2 12.4 12.5	13.1 13.2	14.1 14.2	15.1 15.2	16.1 16.6	17.2 17.7 17.16 17.17
自社の成長のための取り組み	健全で透明性の高い経営	<ul style="list-style-type: none"> あらゆるステークホルダーとの対話を通じたガバナンスの強化 多様化に応じたコンプライアンスの促進 	G					5.5			8.5 8.8		10.2 10.3	12.6 12.7	13.1 13.3			16.1 16.5 16.7	17.16 17.17	
	新たな価値を創出するイノベーション力の強化	<ul style="list-style-type: none"> 変化と挑戦を奨励する文化の促進 お客さま視点を重視した、共創と自社実践の加速 	S				4.4	5.5			8.2	9.5							17.16 17.17	
	一人ひとりが活き活きと輝く環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 社員にとっての「Well-being」の向上 関連な議論を促進し、自己成長を実感できる企業風土の強化 	S	1.1		3.4	4.4 4.5 4.7	5.5 5.b			8.2 8.5 8.8	9.5	10.2 10.3			13.3				